



スイス再保険 最新シグマ調査： 損害保険支払備金：戦略的挑戦への改善

Contact:

Rudolf Enz, Zurich
Telephone +41 43 285 2239

Thomas Holzheu, New York
Telephone +1 212 317 5190

Clarence Wong, Hong Kong
Telephone +852 2582 5644

Media Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 7171

Swiss Reinsurance Company
Mythenquai 50/60
P.O. Box
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121
Fax +41 43 285 2999
www.swissre.com

チューリッヒ、2008年5月28日-スイス再保険会社(以下、スイス・リー)の最新シグマ調査は、保険セクターがどのようにして、損害保険支払備金の算出を改善できるかに焦点を当てている。支払備金算出方法に関する説明に加え、支払備金の改善が、顧客や株主のみならず、業界にとって有益であることを調査は示唆している。

支払備金とは、未払いの保険金支払のための積立金である。支払備金が保険会社の純資産を上回る場合も多く、支払備金の変動は保険会社の収益に大きな影響を与える。

スイス・リーの最新シグマ調査「損害保険支払備金：戦略的挑戦への改善」によると、支払備金は、保険金請求の確認や支払いに多くの時間を要する、「ロングテール」ビジネスにとって、特に重要であるとしている。賠償責任保険では、バランス・シート上の支払備金は通常、一年間の既経過保険料の300%から450%に上る。

「保険会社は支払備金計上に十分に留意しなければならないことに、次第に気づき始めています」と、調査の著者であるルドルフ・アンツは説明する。「本来はかなり利益率が高いとされる事業部門が、多大な損失を計上する恐れがあることを認めない株主が増えています。少なくとも、株主はいつ、なぜそのような改定がおこなわれたのか知りたいと思っています。」

支払備金算定の誤りを引き起こす要因

保険会社は支払備金の算出に際し、実績のある保険数理アプローチを使用するが、最適な支払備金算出方法でさえ、常に調整される可能性がある。なぜなら、リスクの性質やそこから生じる損害が、技術や法律の整備、医療の発展、社会や法の整備に対する意識の変化など、不測の事態や他の要因の影響を受けやすいからである。

過去に発生した支払備金算定に関する多くの誤りは、保険会社の力が及ばない要因によって起きている。不測の法規制により、保険会社は何十億米ドルもの損害を被った。

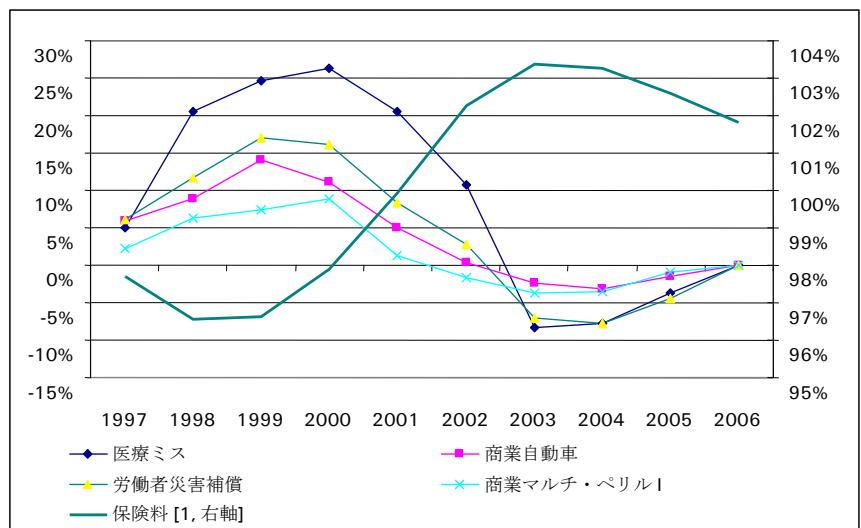
80年代に、劇的な支払備金の調整を引き起こした、米国のアスベスト賠償責任問題は、顕著な例である。

医療費と賃金の増加は、平均寿命の延びと相まって、保険金請求に悪影響を与えてきた。こうした変化の一部は予想外だったにせよ、一部は予想されたものであり、支払備金の実務を十分に適合させてこなかったともいえる。

支払備金改定は保険料サイクルに連動

シグマ調査は、不十分、または過剰な支払備金算出が、どのように保険料サイクルと連動しているか記述している。データは、低い価格設定と低い支払備金が連動していることを示している。

米国のロングテール・ビジネスにおける、事故年で見た1997年から2006年(推定)までの支払備金改定



[1]米国の平均企業保険(出典:ゴールドマン・サックス、1995年基準)
出典:Best's Aggregates & Averages, Property/Casualty 2007年版

支払備金算定の改善が重要な理由

ルドルフ・アンツは、「当初の保険請求予想が、最終的に支払われる請求額の予測と合致することはありません。なぜなら、ロングテール保険ビジネスに悪影響を与える要因について、明確に予測することは事実上不可能だからです。それでもなお、保険サイクルの影響分析、そして賃金、医療費の増加や平均寿命の延びなどのトレンドをよりよく反映させることで、保険会社は支払備金算出業務を大幅に改善することができるでしょう。」

会計基準や規則の改正は透明性を強力に推進し、透明性の向上は支払備金算出の改善につながる。ルドルフ・アンツはこう述べる。「適正な支払備金は保険会社の破綻リスクの回避に役立つので、保険契約者のプラスになります。また、透明性が高く適正な支払備金は合理的な価格設定を促すため、保険会社の業績も安定し、それにより利益が向上し、株主にとってもプラスとなるのです。」

編集者への注釈

スイス再保険会社について

スイス再保険会社(略称「スイス・リー」)は、世界をリードする極めて多角的な再保険会社です。当社は世界25カ国以上で事業拠点を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、包括的なリスク管理のための保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションとその付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダー & プアーズから「AA-」、ムーディーズから「Aa2」、そして A.M.Best から「A+」の格付けを取得しています。